



おらほーるだより

「スマートフォン講座」を開催しました

2月21日(水)、おらほーるにおいて山形市民センター事業「スマートフォン講座」を開催しました。

スマートフォンの基礎的な操作方法、写真や動画の撮影方法、スマートフォンを使った情報収集方法等の学習が行われました。

参加者は、au ショップ久慈からおいで頂いた講師や、市担当職員のサポートのもと、普段思っている疑問等を積極的に質問するなど、熱心に受講頂きました。



やまがた総合支所だより

ぐれっと! やまがた通信



山形総合支所からの
情報をお届けします

地域コミュニティ振興事業について

地域コミュニティ振興事業とは?

活力ある地域づくりの実現と協働のまちづくりを進めるために、市民の皆さんが自主的に取り組むまちづくり活動に対して補助金を交付する事業です。

それぞれの地域が創意工夫によって自らの地域の課題解決に取り組む活動で、広く住民が参加でき地域コミュニケーションの向上と活性化に資するものであれば、どんな小さな活動でも応援します。

※山形地域で実施する事業については、地域まちづくり委員会による審査があります。
募集の詳細や申請様式については、久慈市 HP でご確認ください。

◇対象となる事業

- ・市内の関係団体が自主的に実施する令和6年度中に完了予定のもの
- ・次の①～④のいずれかに該当し、広く市民が参加でき、その成果が市民に還元されるもの

- ①地域振興を目的とする事業（交流イベントの開催、町内会活動用備品整備など）
- ②伝統芸能の継承活動（そば打ち体験実施、郷土料理の講習会など）
- ③自然環境の保全と活用のため（地区の花だん・公園の整備、水辺環境の整備など）
- ④地域活動をするための人材育成（スポーツ指導、各種講演会実施、世代間交流など）

◇補助金額等について

補助対象となる経費の5分の4以内の額で、100万円が限度となります。

初回応募締切は4月末日!

審査は5月を予定しています。

事業は予算がなくなり次第終了となります。

ご要望の際は、お早めにお問合せ下さい。

※令和6年度当初予算成立が条件となります。

＜応募・申請、お問い合わせ先＞
山形総合支所ふるさと振興課
〒028-8696
久慈市山形町川井8-30-1
TEL 0194-72-2111
FAX 0194-72-2848

令和5年度やまがたビジョン取り組み状況

「やまがたビジョン」とは（振り返り）

山形町が「20年後こうなっていたら良いな」という将来像と、それを実現するために山形町民ができること、やるべきことをまとめたものです。

山形町の各自治会代表者、各小・中学校PTA代表者、関係団体代表者等が、町内の特色ある場所（天然記念物、史跡、事業者等）の訪問・調査と、令和3年3月に実施した住民アンケートも参考にしながら、計7回の話し合いを重ねて策定しました。

住民アンケートから、人口減少・少子高齢化が進む中、地域の維持・発展のため、「山形町全体で地域振興に取り組むこと」「地区独自での取り組みも大切にすること」が重要だと多くの住民が考えていることがわかりました。地域の振興には、住民の皆さんの協力と継続的な取り組みが必要であり、ビジョンはそのための共通目標の位置づけとなります。

<目指す将来像>

地域を離れても繋がりのある 若者が帰って来たい 帰って来やすい地域

将来像を実現するための4つの目標

目標1 住民が元気で活気ある住みやすい地域

一人ひとりが出番と役割を持ち、好きなことを楽しめたり、いきいきと活動できることで心豊かに過ごせる地域を目指します。

自分たちのことは自分たちでやれる地域を目指します。

山形町民の絆を大切に、住民同士の交流を促進するとともに、地域を離れた人とも繋がりのある環境・地域づくりを目指します。

目標2 地元に住んで、地元で稼げる地域

子育て世代など、誰もが働きやすい環境づくり・仕事づくりを目指します。

移住定住、U・I ターンの促進に取り組み、帰ってきたくなる、帰ってきやすい地域を目指します。

地域産業の活性化、地域資源の有効活用によって、特産品や新たなサービスを生み出すことを目指します。

目標3 支え合い、助け合い、安全・安心に暮らせる地域

いざという時に助け合い、安全・安心に暮らせる地域を目指します。

子育て世代を応援し、親子がのびのび暮らせる地域を目指します。

困りごとや心配ごとを一人で抱え込まず、人と人が関わり合い、支え合う優しい地域を目指します。

目標4 豊かで魅力ある自然を守り、生かせる地域

自然環境の保全に努め、自然との共生を目指します。

自然を生かし、自然を楽しめる環境づくりを目指します。

自然の中で子どもたちの豊かな心の育む地域を目指します。

自然や歴史と伝統を学び、住民が誇りを持つことができる地域を目指します。

やまがたビジョン達成を目指して

令和4年9月にやまがたビジョンを策定後、ビジョンの実現に向けた協議・取り組みを進めるため、各自治会・PTA・関係団体の代表者等により「やまがたビジョン推進委員会」が組織されました。

委員会では、「情報発信」、「景観活用」、「支え合い」、「子育て支援」の4つのプロジェクトを立ち上げ、それぞれ取り組みを進めるとともに、地域と行政の協働での取り組みについて協議し、その内容をまとめた「山形町地域振興策に係る提言」を令和5年11月10日に市長へ提出しました。



4つのプロジェクトと取り組み状況

情報発信

概要： SNSなどを活用した魅力発信を通じ、U・Iターンや交流人口拡大を目指すほか、地域を離れた人とも繋がりある環境を目指す。

地域で取り組めること： SNSなどを活用した山形町の情報・魅力発信／ニーズ調査

市にお願いしたいこと： 講座の実施等、SNSなどを活用できる人材の育成支援／市広報等での周知・PR協力

取り組み状況・成果： 市民センター事業「スマートフォン講座」開催(R6.2.21)

景観活用

概要： 久慈渓流を整備・活用し、新たな観光スポットを作るとともに、交流人口の拡大とふるさとへの愛着を育てる。

地域で取り組めること： 現地調査や草刈り等の環境整備／アクティビティ・イベントの検討／ドローンを活用した久慈渓流のPR映像の撮影

市にお願いしたいこと： 現地調査やアクティビティ・イベントの企画検討・実施への協力／久慈渓流のPR映像の活用

取り組み状況・成果： やまがた文化スポーツNPO主催・山形市民センター共催での案内トンネル旧道でのウォーキング交流会及びゴミ拾い実施(R5.10.31)
ドローンを活用した久慈渓流の映像撮影(荷軽部自治会主動)

支え合い

概要： 民生委員・自治会・消防団などの協議・連携・情報共有の仕組み構築することで、緊急時にスムーズな支援を行える地域にする。

地域で取り組めること： 見守り・声かけ／民生委員・自治会・消防団の協議の場づくりへの協力／緊急時に連絡先を確認できる仕組みづくり

市にお願いしたいこと： 民生委員・自治会・消防団などの協議の場の設定／緊急時に連絡先を確認できる仕組みづくり及び個人情報取り扱いについての支援・指導

取り組み状況・成果： 民生委員・自治会・消防団などの協議の場の設定に向けた準備・調整

子育て支援

概要： 「いつまでも住み続けたいと思うまちづくり」を実現するために、山形地区を子育てしやすい地域にする。

地域で取り組めること： 保育施設・学童保育に対するアンケート調査や勉強会・視察の実施／事業開始に向けたロードマップの作成

市にお願いしたいこと： アンケート調査や勉強会・視察実施への協力／事業開始に向けたロードマップの作成支援／運営候補者に対し、情報提供等事業開始に向けた支援

取り組み状況・成果： かわい児童館の保育開始年齢が3歳⇒1歳半〜に拡大、土曜日保育開始放課後の学童・居場所についてのニーズ調査(山形小学校PTA主動)
山形市民センター事業「放課後のこどもの居場所づくり」を開始(R6.1.25)



やまがたビジョン推進委員会を中心に様々な取り組みが行われ、特にも子育て支援では大きな一歩となる事業が開始しました。これらの取り組みを継続し、大きな成果に繋げていくためには、地域と行政が協力して一緒に取り組んでいくことが必要不可欠です。山形地域のため、取り組みへの積極的な参加・協力をよろしくお願いいたします。

■献血にご協力お願いします■

【日程】4月5日(金) 14:30~16:00

【場所】久慈市役所山形総合支所

献血は、人と人との助け合いです。一人一人のご理解とご協力をお願いします。
ご協力いただける方は、山形福祉室にご連絡をお願いします。なお、予約なしでも当日、献血を受付ます。

<400ml 献血の採血基準>

	男性	女性
年齢※1	17~69歳	18~69歳
体重	男女とも 50kg以上	
血色素量(g/dl) ※2	13.0以上	12.5以上

※1： 65歳以上の方の献血については、献血者の健康を考慮し、60~64歳の間に献血経験がある方に限ります。

※2： 献血の前に、血色素量を測定し基準をクリアした方に献血をお願いしています。

連絡先 久慈市山形総合支所内山形福祉室

72-2111(内線 152)



平庭高原スキー場まつり開催

2月10日(土)に平庭高原スキー場まつりが開催されました。

昨年実施した雪上ティラノサウルスレースにパークゴルフをとり入れた、障害レースが行われたほか、毎年恒例の雪中宝探し大会やビンゴ大会、スノーモービルチューブトレインなどが行われました。イベントの最後には、ゲレンデをキャンバスとして、色鮮やかな花火が打ち上げられました。

花火大会・イベントの景品は、地元企業の協賛をいただき感謝申し上げます。



第6回藤田一茂杯バンクドスラローム大会開催

2月11日(日)にプロスノーボーダー藤田一茂さんの監修によりバンクドスラローム大会が行われました。今年度は、スノーボード・スキーのほか、雪板・スノースケート部門が設けられ、市内外から約120名のエントリーがありました。

参加者の中には、大会のコース造りからボランティアスタッフとして関わっている参加者もあり、



「地域に密着した大会で愛着がある。スキー場をもっと楽しんでもらい、ずっと続く大会にしたい」との話がありました。翌日12日(月祝日)には、「プロスノーボーダーと一緒に滑ろう」企画も行われ、2日間にわたり平庭高原スキー場を盛り上げていただきました。



第17回久慈市民スキー・スノーボード大会開催

2月18日(日)に久慈市民スキー・スノーボード大会が開催されました。

高温注意報がでており雪不足が心配されましたが、無事に開催され、選手たちは好タイムを目指し滑走しました。途中で転倒した選手もいましたが、諦めずにゴールまで滑り切りました。

【写真:賞状を掲げる上平千仁さん(右)、上平徠人さん(左)】



いわて山形村短角牛でナイト!! in 八戸

2月23日(金祝日)に八戸市で「いわて山形村短角牛でナイト」が開催されました。令和2年度から山形村短角牛の消費拡大とPRを目的として企画されており、八戸プラザホテルの須田総料理長のプロデュースによる、山形村短角牛のフルコースが提供されました。

前売申込で完売し、来場者は130人と盛況のうちに終えることができました。参加者からは、「毎回参加しているが、どの料理もおいしい」「とてもいい企画だった。来年も参加したい」といった好評の意見が寄せられました。

